

# Kyoto Hollywood News

# 京都ハリウッド通信



清明に対するは前作の真田広之から、今回は中井貴一にバトン・タッチ。平安京の底辺に生きる民たちに病の瘴しを行う術師・幻角を演じる。幻角はその術で不治の病や傷を治し、神の様にあがめられていた。しかしその素性の影には計り知れない闇が広がる…

『01年公開の映画「陰陽師」は興行収入32億円、観客動員220万人という、01年度映画興行成績邦画部門第1位を記録。更に昨年のアンケートでは続編を見たい映画第1位、DVDは11万枚をセールス、この数字は発売元の東宝DVDリリース歴代1位である。何から何まで記録的な大ヒットとなった陰陽師。その続編が満を持して折しも清明神社千年祭りの本年10月4日に全国東宝系にて公開される。出演は野村萬齋、伊藤英明、今井絵理子のトリオに監督・津田洋二郎という前同様の面々に、中井貴一、深田恭子、市川準人、古手川祐子という演技陣が加わり、前回を上回る豪華超大作となった。今回、脚本も担当した原作者の夢杖猿氏は「今回は萬齋さんにつるり

踊っていただきたいと考え、天ノ若戸伝説をテーマにする事にして物語を組み立てていったのである。これを現場に渡して脚本の形にしていたとき、さらにこれに僕の方でまた注文をつけるというやり方で、出来上がった。前作にまたま面白さがハマアツプしたものになった」と自信満々。太陽が黒くなる「日隠れ(日蝕)」のおこった後、平安京に鬼が現れ、被害者はいずれも体の一部分を食いちがらされていた、「鬼も世の乱れも人の迷い心があるって生まれるもの」つぶやく清明は陰陽道の真髓「八卦」に事件の関連を見いだす。この八卦に隠された謎の先には清明にも見出せない底知れぬ闇が広がっていた。

# 清明神社千年祭に放つ決定版!

# 野村萬齋「陰陽師II」

## ホ曜ミステリー新シリーズ

## 「京都地検の女」



新婚早々、某事件の占いで離婚の相ありと断じられた船越が、今回は離婚した男やもめの警部役に

「科捜研の女」「おみやげ」などでおなじみ木曜ミステリーの新シリーズ「京都地検の女」が7月24日よりスタート。毎週木曜夜8時よりテレビ朝日系にて放映中だ。主演は名取裕子。共演は週辺り1回、警江敏三。そして二時間ドラマのプリンス・船越英一郎が久々の連続ドラマに出演するのも話題だ。名取演じる船越あやひは二年前に京都地検に赴任した刑事部検事。東京に夫を置き、中学生の娘と同居を借りで暮らしている。検事としての実力に加え、主婦の勘、女の勘で事件を解決する。船越演じる北村登男は京都府警の名誉警部で、数年前に離婚し、一人暮らしという設定。某事件の占いで離婚の相ありと断じられた離婚の船越には不意な後どころ。

## 今月の言葉

本年は原作2監督をはじめ映画関係者の計りが続き、何とも残念な限り、松竹京都映画で「必殺シリーズ」で独特の映像美を担った名撮影技師・中島利男さん、同じく京都映画で「必殺」や「鬼平」の製作主任を務められた浅田邦男さん、俳優では天本英世さん、名古屋屋さん、そして坂口祐三郎さんが、心よりご賞賛をお祈りします。来月は小生の「新怪談残虐非道・女刑事と裸体解剖鬼」が公開。現在京都原稿氏が仕上げ中。お楽しみに。

2003年9月1日 山田誠二

## 「メッセージって何?」

名子役・小林翼ちゃんのホノボノ記者会見

## 絶賛放映中「子連れ狼」第2部



養生家の陰謀で妻を殺され、妻を助けた一打一刀(北大路敬也)は三郎の息子・大五郎(小林翼)を連れ、復讐の旅を続ける

7月7日より放映されている「子連れ狼」第2部(毎週月曜夜7時・テレビ朝日系放映)は、前週最高視聴率12.8%、クール平均10.8%という好成绩を収め、今回第1回放映も11%という好スタートを切った。「子連れ狼」は海外でも大人気で過去幾度も映像化されているが、その魅力は何と言っても主人公・一打一刀(北大路敬也)と大五郎(小林翼)の可憐な姿にある。今回大五郎を演じているのは名子役・小林翼ちゃん(四歳)。製作記者会見で司会者が翼ちゃんにメッセージを求めると「メッセージって何?」と切り返した翼ちゃんに「お父さん、お母さん、お兄さん、お父さん、お母さん、お兄さん」と切り返した翼ちゃんを「一打一刀の北大路君は目を細めて見守り、人は三郎から四郎に名前が渡ると言われています。そういう意味で翼ちゃんにとっても大五郎にとっても大事な時期で、それがうまく重なってしまえば、絶対親バカリを発揮しています」。

## 放送1000回の金字塔を目前に快調!

## 「水戸黄門」第32部・絶賛放映中!



7月28日より放映中の「水戸黄門」第32部(毎週日曜夜8時・TBS系放映)は、第1部のスタート以来連続983回からのスタートとなり、今回の放映で1000回というテレビ界の金字塔を目前に迫った。そこで32部は999回で最終回を迎え、1000回目を12月15日に3時間スペシャルで放映するという、国民的長寿番組にふさわしいイベントが開催される。黄門様はもちろん里見浩太郎。今シリーズからはおきん様(松山ケンイチ)と、助さん(原田龍二)と格さん(志村建三)が復活し、他に今回のレギュラー陣は前作同様、くノ一辰野のお福に由美おろ、八重に若崎加根子、徳力の若井、風の鬼若に照英、麗若と行動共にする少女・アキに斉藤昌、鈴木史朗のアレクシオンが毎回ドラマを盛りめく。

放送1000回記念として、この1000回を記念して、今月5日(土)より、水戸黄門1000回記念特別企画「水戸黄門1000回記念特別企画」を開催し、この特別企画に合わせ、黄門様をはじめ、おきん様、助さん、格さん、くノ一辰野のお福、八重、若崎加根子、徳力、若井、風の鬼若、照英、麗若、アキ、鈴木史朗、アレクシオンが、この特別企画に合わせ、黄門様の御下見をお受けする。お楽しみに。

### トビックス

#### 北野武 「座頭市」公開

北野武の傑作映画「座頭市」が、7月25日より公開中だ。この映画は、北野武の代表作「座頭市」シリーズの第3作目。北野武は、この映画で、座頭市役を演じている。この映画は、北野武の傑作映画として、多くの観客から支持されている。公開日から、多くの観客が、この映画を見に来ている。北野武の傑作映画「座頭市」は、北野武の代表作として、多くの観客から支持されている。公開日から、多くの観客が、この映画を見に来ている。北野武の傑作映画「座頭市」は、北野武の代表作として、多くの観客から支持されている。公開日から、多くの観客が、この映画を見に来ている。